



『もしも』まさかの  
あなたを守る

# 救急・消防 最前線

vol.18

## あなたの家は大丈夫？ わが家の放火対策

市消防本部  
☎ 03-0123

放火は、全国的に見て、出火原因の第一位になっており、年々増加傾向にあります。

放火魔は、私たちの死角を狙っています。放火魔を近寄らせない安全な街づくりをしましょう。



### あなたの意識度チェック (あなたは、いくつ〇がありますか?)

- 家の外まわりは、外灯をつけるなどして明るくしていますか？
- 家のまわりは、整理整頓がされていますか？
- 車庫、物置などに鍵を掛けてありますか？
- 車やバイクには、防災製のボディーカバーを使っていますか？
- ごみは、収集日の朝に出していますか？

の数が・・・

4個以上

火災予防の意識は上級レベル。これからもこの調子で頑張ってください。

3個

なかなかよく火災予防ができています。さらに上を目指しましょう。

2個

日ごろの注意が必要ですが、様々な火災要因を、改めて見直しましょう。

1個以下

いつ火災が起きてもおかしくありません。



### 知って得する

No.1

## 暮らしのアドバイス

### 浴室の清掃 ～放っておくと取れなくなる汚れ～

毎日の入浴タイムを気持ちよく過ごすため、浴室はいつも清潔にしておきたいものです。

浴槽や洗面器に付く汚れのほとんどは、私たちの体からアカとして出たタンパク質や脂肪が、石けんのカスなどと混ざって付いたもの。これを長いこと放っておくと、落ちにくくなります。

付いたばかりの汚れは、バス用洗剤を含ませたスポンジでこすれば簡単に落とせますが、しつこい汚れにはペーパータオルを貼り付け、上から洗剤をスプレーし、しばらくおいてから洗い流します。また、浴室の壁面や扉には、飛び散った石けんの泡が付きやすく、これも汚れの原因になります。浴室から出る前に必ず周囲をチェックし、付いた泡は、すぐに洗い流しておきましょう。

タイル目地の黒ずみは、カビの仕業です。漂白剤を含んだクレンザーを目地に塗り、しばらくおいてから洗い流しましょう。汚れがひどければ、古歯ブラシなどで軽くこすります。強くこすると目地を傷めるので注意が必要。それでも落ちないガンコなカビには、カビ専用の洗剤を使います。なお、塩素系のカビ取り洗剤などは、酸と混ざると有毒なガスを発生させることもあります。十分に換気をしながら使しましょう。

カビの予防は、何よりも浴室に湿気をこもらせないこと。入浴後は換気扇を回したり、窓があればしばらく開けておいたりして、なるべく乾燥させることが肝心です。

排水口の汚れも、悪臭の原因になります。排水管の届くところはブラシで、届かないところはパイプ洗浄剤などで汚れを落としましょう。

